

平成30年度 名古屋大学教育学部

科目等履修生延長出願要項

本学部の科目等履修生のうち、在籍期間の延長を希望する者について、選考の上、科目等履修生の在学期間延長を許可する。

1. 延長可能期間

1年以内（秋学期の申請は半年）。ただし、入学から通算2年の範囲に限る。

2. 履修できる科目

- (1) 本学部の授業科目に限る。
- (2) 本学部の専任教員の担当する授業科目とする。（ただし、実験、実習、演習科目は除く）

3. 出願手続

希望者は、履修しようとする授業科目担当教員の内諾を得たうえ、出願期日までに出願書類を提出すること。

4. 出願書類等

- (1) 科目等履修生延長願（所定の用紙）（様式1）
- (2) 延長理由書（所定の用紙）（様式2）
- (3) 返信用封筒（角2封筒、120円分の切手を貼付し、住所及び氏名を記入したもの）

5. 出願期間

- ・春学期から延長を希望する者
平成30年2月28日（水）、3月1日（木）9:00～12:00、13:00～16:00
- ・秋学期から延長を希望する者
平成30年8月28日（火）、8月29日（水）9:00～12:00、13:00～16:00

〔注意〕郵送の場合には、封筒の表に「科目等履修生延長出願書在中」と朱書きし、書留郵便にて出願期間内に必着するよう提出すること。

6. 履修可能単位数

各学期10単位以内（通年20単位以内）

7. 選考方法

書類により選考を行う。必要ある場合には面接を行う。

8. 出願書類等の提出先

名古屋大学文系教務課（教育担当）に提出のこと。

9. 延長許可

延長の許可又は不許可は決定次第、本人あて通知する。

10. 延長に要する経費

授業料 1単位につき14,800円（合計単位数分の金額を、春学期に入学する者は4月1日から4月末日までに、秋学期に入学する者は10月1日から10月末日までに納入）

*ただし、在学中に授業料の金額が改定された場合は、改訂時から新たな金額が適用される。

11. 注意事項

- (1) 出願後、提出書類は返付しない。
- (2) 納入済みの授業料は返付しない。

12. その他（障害がある者等の出願）

障害等があつて、選考にあたり面接を行う場合、試験場での特別な配慮を必要とする者にあつては、出願期限までに、以下三点を文系教務課（教育担当）まで提出すること。

- (1) 受験上の配慮申請書(障害の状況、受験上配慮を希望する事項とその理由等を記載したもの)
(様式随意、A4サイズ)
- (2) 障害等の状況が記載された医師の診断書または障害者手帳の写し
- (3) 障害等の状況を知っている第三者の添え書(専門家や出身学校関係者などの所見や意見書)。
なお、必要に応じて、適宜それ以外の書類を添付しても差し支えない。

また、試験に関して相談の希望がある者は、出願期限までに文系教務課（教育担当）まで問い合わせること。

入学後の修学に関して相談の希望がある者は、文系教務課（教育担当）及び障害者支援室にて随時受け付けているので、問い合わせること。

【障害者支援室】

電話 052-747-6963

Email nudso@adm.nagoya-u.ac.jp

〒464-8601 名古屋市千種区不老町
名古屋大学文系教務課（教育担当）
TEL (052) 789-2606(直通)
Email educa@adm.nagoya-u.ac.jp

様式 1

平成 30 年度 名古屋大学教育学部科目等履修生延長願

平成 年 月 日

名古屋大学教育学部長 殿

刀がナ
氏 名 _____ 印

生年月日 西暦 _____ 年 月 日

TEL: _____

Email: _____

貴学部にて科目等履修生として在学期間を延長し、下記科目を履修したいので、ご許可くださるよう必要書類を添えてお願いします。

記

履 修 科 目

期間(学期)	科 目 名	単位数	担 当 教 員 氏 名	認印
春 ・ 秋				
春 ・ 秋				
春 ・ 秋				
春 ・ 秋				
春 ・ 秋				
春 ・ 秋				
春 ・ 秋				
春 ・ 秋				
春 ・ 秋				
春 ・ 秋				
合 計	科 目	単 位		

平成 3 0 年 度 名 古 屋 大 学 教 育 学 部
科 目 等 履 修 生 延 長 理 由 書

平 成 年 月 日

フリガナ 氏 名	男 ・ 女
-------------	-------

延長の理由